

基本知識だけで大丈夫 誰でも会社の姿をあぶり出せる「経営分析の正しい手順」

～収益認識会計基準の影響も解説～

経営分析には「手順」があります。

手順のとおりに進めていけば、比較的容易に会社の経営をつかむことができます。多くの経営指標の中からどれを選んで分析するか、そして、どのような手順で分析するか、これが経営分析のコツです。

本セミナーでは、基本的な経営指標（ROA と売上高利益率の2つ）を使って、「経営指標の選択」と「分析の手順」を中心に解説します。会社を取り巻く経済環境の変化（景気循環）を踏まえて、個々の会社の ROA 水準を判断していく手法を紹介するほか、売上高利益率については、売上高の増減と対比することで利益構造がわかる方法についても解説します。

さらに、収益認識会計基準が経営分析に及ぼす影響や、決算短信に載っている基本的な経営指標についても解説します。尚、経営分析のケーススタディでは、2018年度のデータによる最近の事例を使用します。

●開催要領●

●日 時●2019年 8月9日（金） 13:30～16:30

●会 場●企業研究会セミナールーム（東京・麹町）

講師紹介

石王丸公認会計士事務所

公認会計士

石王丸 周夫 氏

石王丸周夫（いしおうまる・のりお）氏ご略歴

1968年生まれ。慶応義塾大学商学部卒業。監査法人トーマツ（現・有限責任監査法人トーマツ）にて会計監査実務に従事し、多くの企業を担当。2004年に石王丸公認会計士事務所開業。現在は、監査や上場企業へのディスクロージャー・コンサルティングを中心に活動している（事務所ホームページ <http://www.ishiomaru.com>）。主な著書に、「最短で導き出す分配可能額」、「パターン別 計算書類作成うっかりミスの防ぎ方」「決算書あぶり出し分析法」（清文社）セミナー当日、こちらの書籍をテキストとして配付します。> がある。

●ご参加頂きたい方●

経理、経営企画、監査、事業部門、広報・IR部門等に所属され、経営分析の基本的な考え方を学びたい方

■受講料：1名（税込み、テキスト代含む）

正会員	30,240円（本体価格 28,000円）
一般	32,400円（本体価格 30,000円）

■参加要領

当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日、（開催日1週間前～10日前までに）受講票・請求書をお送りします。

*正会員登録の有無など、よくあるご質問（FAQ）は、当会ホームページでご確認いただけます。

（〔セミナー・会員研究会〕→〔よくあるご質問〕）

*お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

*最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、予めご了承ください。

*申込書をご送信頂く際はくれぐれもFAX番号をお間違えないようご注意ください。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2 麹町 MFPR 麹町ビル 2F
TEL 090-6797-1511（鈴木）・03-5215-3511（代表）
E-mail a-suzuki@bri.or.jp / FAX 03-5215-0951

当会ホームページよりお申込みいただくのが便利です。

企業研究会 セミナー Q 検索

※書面にてお申込みの場合には下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

191372-0601		あぶり出せる「経営分析の正しい手順」	
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			

● プログラム ●

8月 9日
(金)

13:30

途 中
休憩タイム
あ り

1. STEP 1 : ROA で会社の全体像を把握する
 - (1) 全体像把握のポイント
 - (2) 収益性分析は ROA を使う
 - (3) 単年度の数字だけで判断しない
 - (4) 同業他社比較では限界がある
 - (5) 東証上場会社の平均値と比較する (ファナック)
 - (6) 東証上場会社の平均値と比較する (安川電機)
 - (7) ROA 平均値は景気循環と対応している (1998 年 3 月期~2019 年 3 月期)
 - (8) ROA の東証上場会社平均値の入手法 (2019 年 7 月現在)
 - (9) 景気変動との対応や企業固有の原因を探る (朝日インテック)
 - (10) 景気変動との対応や企業固有の原因を探る (日本電産)
2. STEP 2 : ROA を利益率と回転率に分解して変動要因を探る
 - (1) 特異な動きに注目する (イオン、ソフトバンク G、日立建機、名工建設)
 - (2) ROA を売上高利益率と資本回転率に分解する
 - (3) 売上高利益率にはいくつか種類がある
 - (4) グラフで見る日本企業の売上高営業利益率の特徴
 - (5) グラフで見る日本企業の総資本回転率の特徴
 - (6) ROA の変動要因はいずれの指標か
3. STEP 3 : 数字の背景にあるストーリーを探り出す
 - (1) 売上高利益率の変動要因はこの 2 つだけ
 - (2) 利益率と売上高の関係をマトリクスで整理
 - (3) 利益率と売上高を 2 軸でグラフ表示 (イオン)
 - (4) セグメント情報で売上増のセグメントを特定する
 - (5) 各種開示資料から欲しい情報を取る
 - (6) 利益率と売上高を 2 軸でグラフ表示 (ソフトバンクグループ)
 - (7) 利益率と売上高を 2 軸でグラフ表示 (日立建機)
 - (8) 利益率と売上高を 2 軸でグラフ表示 (名工建設)
4. 収益認識会計基準の適用で利益率は高くなる
5. 知っておきたい他の経営指標 (ROE、自己資本比率等)
6. ROE について知っておきたい応用知識 (ROE を引き上げるには? 他)
7. Excel によるグラフ作成の初歩

16:30

講 師 石王丸公認会計士事務所 公認会計士 石王丸 周夫 氏